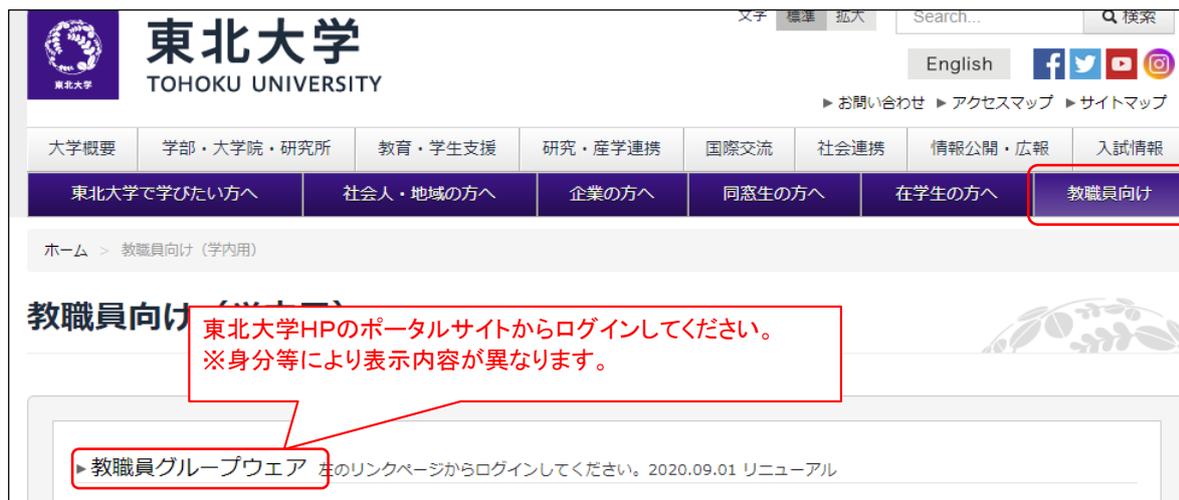


## 1)WEB申請・承認システムへアクセスする



東北大学 TOHOKU UNIVERSITY

English

お問い合わせ ▶ アクセスマップ ▶ サイトマップ

大学概要 学部・大学院・研究所 教育・学生支援 研究・産学連携 国際交流 社会連携 情報公開・広報 入試情報

東北大学で学びたい方へ 社会人・地域の方へ 企業の方へ 同窓生の方へ 在学生の方へ **教職員向け**

ホーム > 教職員向け (学内用)

**教職員向け (学内用)**

東北大学HPのポータルサイトからログインしてください。  
※身分等により表示内容が異なります。

▶ **教職員グループウェア** 左のリンクページからログインしてください。2020.09.01 リニューアル



東北大学 セキュアリバーズプロキシ SRP

東北大IDとパスワードを入れてログインしてください。

東北大IDは、半角英数字で入力して下さい。

東北大ID

パスワード

Login

Copyright (c) 2018-2019 Falcon System Consulting, Inc.

学生用ヘルプ 教職員用ヘルプ



TOP 医学系研究科 HowTo

業務システム

1. 予算照会・旅費業務・購買業務システム/Budget Implementation Status Inquiry System, Travel Expenses Application System, and Procurement System
2. 勤務時間管理システム/Work Time Management System  
始業・終業時刻の打刻、休暇休業等の申請 (事務組織・総合技術部に所属する職員を対象に稼働)
3. 個人調書システム  
個人調書の作成・閲覧 (事務組織、総合技術部に所属する職員を対象に稼働)
4. 学務情報システム/Student Affairs Information System  
成績報告, 授業情報
5. MyLibrary  
図書館利用者向けポータルサイト
6. 東北大学インターネットスクール/Internet School of Tohoku University (ISTU)  
東北大学の共通eラーニング基盤。遠隔教育や全学教育科目の
9. 知的財産管理システム：発明届用  
知的財産の発明届出受付から出願手続き。ブラウザのポップアップブロックを外してご利用ください。  
(注) 現在、再度のID,パスワード入力が必要となります。
10. **遺伝子組換え実験・動物実験 Web申請・承認システム (GA-lab) /Online application for approval of genetic modification experimen**  
遺伝子組換え実験、動物実験の実験計画書の申請等 (令和2年4月更新)  
(シングルサインオン非対応)
11. Smart給与明細
12. 職員証発行申請
13. 安全保障輸出管理シート申請
14. 諸手当の現況確認
15. 本部主催eラーニング  
東北大メールアドレス (@tohoku.ac.jp) のログインが必



GA-lab Tohoku University

遺伝子組換え実験 Web申請・承認

東北大IDとパスワードを入れサインインしてください。

東北大ID:

パスワード:

サインイン

## 2) 期間満了予定の計画書をリストアップする

GA-labの「申請書・報告書検索」から期間満了予定の計画書をリストアップして、更新申請が必要なものを確認する。

GA-lab Tohoku University

申請書・報告書検索 🔍

表示順切替え

Information お知らせ一覧へ

システム管理者  
 遺伝子・動物  
 申請書  
 施設/飼養保管施設

2020-04-13 【動物実験】2019年度 動物実験・教育研修結果報告（年次、終了・中止）の注意事項 期限：未提出の方は、至急ご提出ください。  
 2020-04-03 各種説明資料について

■リンク

東北大学 遺伝子実験センター ホームページ [開く](#)

東北大学 動物実験センター ホームページ [開く](#)

申請書・報告書検索

検索条件

対象範囲  変更・更新前の申請書も含む  閲覧権限有のみ表示

承認番号

申請種類

遺伝子組換え実験計画申請書  遺伝子組換え実験室等設置・変更申請書  
 遺伝子組換え実験終了・中止報告書  遺伝子組換え実験室等廃止届出書  
 遺伝子組換え生物等の保管等申請及び保管終了報告書  
 遺伝子組換え生物等の譲渡 **書類を選択してください。**  
 動物実験・教育研修計画申請書  飼養保管施設申請書・動物実験に関する実験室申請書  
 動物実験・教育研修実施報告・自己点検票および実験結果報告（年次）  施設等（飼養保管施設・実験室）廃止届出書  
 動物実験・教育研修実施報告・自己点検票および実験結果報告（終了）  飼養保管施設飼養者変更報告書  
 実験動物飼養保管状況報告書

ステータス  申請中  承認済み  完了/利用終了 **責任者名を入力してください。**

責任者

部局

実験課題

期間 開始日 年/月/日  ~ 年/月/日  終了日  ~  **今年度末の日付を指定してください。**

申請日 年/月/日  ~ 年/月/日

[クリア](#) [検索実行](#)

検索結果

8件

承認番号	申請区分	タイトル/部屋名	種類	部局	ステータス	責任者	申請日	実施期間	
2019医動-	新規		動物実験・教育研修計画申請書	医学系研究科	終了				PDF
2019医動-	回答書		動物実験・教育研修計画申請書	医学系研究科	終了			2022-03-31	PDF
2019医動-	新規		動物実験・教育研修計画申請書	医学系研究科	終了		2018-11-29	2019-04-01~ 2022-03-31	PDF
2019医動-	新規		動物実験・教育研修計画申請書	医学系研究科	終了		2018-11-29	2019-04-01~ 2-03-31	PDF
2019医動-	新規		動物実験・教育研修計画申請書	医学系研究科	承認済み			04-01~ 2-03-31	PDF
2019医動-	変更		動物実験・教育研修計画申請書	医学系研究科	承認済み			11-12~ 2-03-31	PDF
2019医動-	新規		動物実験・教育研修計画申請書	医学系研究科	承認済み			11-12~ 2-03-31	PDF
2019医動-	新規		動物実験・教育研修計画申請書	医学系研究科	承認済み		2019-10-16	2019-11-12~ 2022-03-31	PDF

**期間満了前に終了報告提出・受理済み → 処理不要**

**期間延長する： → 3)の手順へ**

**期間内に終了予定： → 後日終了報告提出**

**【注意！】**  
 検索画面からは計画書内容を参照は可能ですが、更新申請手続きを行うことはできません。3)の手順を参照してください。

### 3)更新申請を行う

「承認済み・回答書」のタブに「更新ボタン」が表示されていない場合は、変更申請や回答書を作成中・申請中の可能性があります。「作成中」「申請中」「差戻し・再提出」のいずれかのタブ内を確認してください。  
変更申請中の場合は承認後(変更申請が条件付き承認となった場合は回答書受理後)に更新申請が可能となります。

① 実験責任者のメニューから「計画書」を選択して一覧画面を表示させます。

② 「申請書」タブの「承認済み・回答書」タブから「更新」のボタンをクリックして入力画面を開きます。

③ 延長する期間を選択してください。  
更新時には2年度を超えない範囲で延長が可能です。  
※新規承認開始日から最長6年度となるまで、2年度を超えない範囲で延長可能です。

④ 「左記以外を含む変更」を選択してください。

⑤ 行追加して、「実験期間延長」と明記してください。  
期間延長以外に変更があれば、何をどのような理由で変更するかを簡潔に記載し、関連する欄に変更を加えてください。

⑦ 「提出」をクリックしてください。

#### 更新申請時の注意点

- ・期間は最大2年度延長できます。
- ・承認番号は枝番部分がカウントアップされ、これに対して新しく発行される承認通知書の有効期間は結果通知時からの開始となります。
- ・新システムへの切り替えに伴いデータが移行されていない欄があります。前回承認時と同じ内容でデータの補完をお願いします。
- ・既に承認済みの実験番号や使用動物を削除することはできません。
- ・実験の課題名や実験の目的、実験内容を大幅に変更する場合は、新規で申請してください。
- ・使用動物は系統ごとに分けて計上してください。実験番号1つあたり系統30行、計画書1つあたり実験番号を5つまで入力可能です。
- ・変更箇所は差分表示機能により確認します。変更点を囲う<< >>は不要となりました。過去の<< >>は削除してください。

## ●データ補完時の注意点

新旧システムの切り替えに伴い、データが移行されている部分とされていない部分があります。お手元に保存いただいている計画書PDFのデータと比較して、空欄部分と新しく設けられた欄を入力してください。

### ＜実施者の入力＞

実施者の東北大IDに変更があると、実施者欄から自動削除されることがあります。その場合は、新しいIDをclar@med.tohoku.ac.jpまでお知らせください。教育訓練未受講の方：実施者検索にヒットしません。自由入力欄に手入力し、教育訓練受講番号欄は「未受講」「受講予定」などを入力。東北大IDを持たない方：自由入力欄に入力してください。教育訓練受講済みの場合は受講番号を、未受講の場合は「未受講」「受講予定」などを入力。

### ＜実験実施場所の入力＞

実験実施場所の記載方法が変わります。共同利用施設については「共同利用の飼養保管施設/実験室」の欄で選択してください。それ以外の飼養保管施設、実験室は、その下の欄で選択してください。その他の飼養保管施設とその他の実験室の欄に旧書式からデータ移行がされていますので、適宜入力欄の修正をお願いします。

実験 (教育研修) の実施場所

共同利用の飼養保管施設/実験室

- 2016農施-003 農学研究科附属動物研究棟
- 2017加施-001 加齢医学研究所 動物実験施設
- 2017薬施-002 東北大学大学院薬学研究所 S P F 実験動物施設
- 2018サ施-001 サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター 生物実験室
- 2018医施-001 東北大学大学院医学系研究科附属動物実験施設 (中央飼育実験室)
- 2018医施-002 医学系研究科附属動物実験施設 0号館
- 2018医施-003 東北大学大学院医学系研究科附属動物実験施設

医学系研究科附属動物実験施設は現在改修工事中ですが、改修工事後に利用予定の場合は選択してください。改修工事中に利用する実験実施場所も合わせて記載してください。

部局	承認番号	名称
医学系研究科	2018医施-001	東北大学大学院医学系研究科附属動物実験施設 (中央飼育実験室)
備考 (飼育を行わない場合はその旨を記入) または対象飼養保管施設		
その他の実験室		
部局	承認番号	名称
医学系研究科	2019医実-005	動物実験センター実験室 (ガンマ線室・検査室・研修室)
医学系研究科	2018医施-001	東北大学大学院医学系研究科附属動物実験施設 (中央飼育実験室)
農学研究科	2016農施-003	農学研究科附属動物研究棟
薬学研究科	2018薬実-001	第2実習室

共同利用の施設は上の欄で選択、その他の飼養保管施設およびその他の実験室の欄からは削除をお願いします。

### ＜安全管理上注意を要する実験について＞

安全管理上注意を要する実験の欄の項目が増えました。該当するものにチェックを入れてください。

安全管理上注意を要する動物実験について (特殊実験区分) ディスカッション

Animal experiments requiring special attention for security management

実験区分

Category of the experiments

特殊実験実施の有無

無  有

- 1.感染実験
- 2.化学発癌・重金属/毒物投与
- 3.非医薬品の投与実験 (医薬品グレード以下の薬品、試薬など)
- 4.放射線同位元素・放射線使用実験
- 5.特定動物 (人に危害を加える恐れのある危険な動物)
- 6.特定外来生物 (日本の生態系に被害を及ぼす又は及ぼすおそれのある外来種)
- 7.麻薬・向精神薬の使用
- 8.遺伝子組換え実験承認番号 (ゲノム編集を含む)
- 9.人を対象とする研究倫理委員会へ申請が必要な実験

### ＜使用匹数と算出根拠について＞

「動物の使用数または繁殖数」の欄はデータが移行されていません。お手元のPDFを参照して、前回承認時の内容を入力をお願いします。

そのうえで、さらに系統や匹数の追加が必要であれば追加計上してください。

変更点の欄には「実験1にSDラットを追加、実験2のマウスの匹数を追加」などと明記してください。

既に一部の実験が終了していても、当初承認された内容で系統・匹数の入力が必要です。年次報告や終了報告での匹数報告に関係するためです。

旧システムで系統をまとめて記載していた場合には、1系統ずつに分けて計上してください。

### ＜データ補完例A＞

使用匹数と算出根拠		初年度使用数(匹数/群×群数×試験回数)	2年度使用数(匹数/群×群数×試験回数)	3年度使用数(匹数/群×群数×試験回数)	
実験番号	動物種	系統名	初年度算出根拠	2年度算出根拠	3年度算出根拠
1	マウス	IOR	5×2×2=20 1群あたり5匹、投与群とコントロールで2群、2回行う。	5×2×2=20 1群あたり5匹、投与群とコントロールで2群、2回行う。 前年度までの成果によっては行わない。	5×2×2=20 1群あたり5匹、投与群とコントロールで2群、2回行う。 前年度までの成果によっては行わない。

合計の匹数が前回承認された匹数(各年度の合計)となるように、試験回数などを調整してください。

動物種	入手先など	系統名	
マウス	日本クレア (株)	検索	IchiCR
遺伝子組換え動物	微生物学的保証	動物の特性など	
<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 有		
匹数	群数	回数	合計
5	2	6	60
算出根拠			
1群あたり5匹、投与群とコントロール群で2群、3年間で6回行う。成果によっては試験回数を減らす。			
			使用動物

<データ補完例B>

使用匹数と算出根拠			初年度使用数(匹数/群×群数×試験回数)	2年度使用数(匹数/群×群数×試験回数)	3年度使用数(匹数/群×群数×試験回数)
実験番号	動物種	系統名	初年度算出根拠	2年度算出根拠	3年度算出根拠
1	マウス	Balb/c57BL/6	5×4×2=40 1群あたり5匹、各系統投与群とコントロールで4群、2回行う。	5×4×2=40	5×4×2=40 1群あたり5匹、各系統投与群とコントロールで4群、2回行う。 前年度までの成果によっては行わない。

システムをまとめて計上していたものは、系統ごとに分けてください。

実験1

動物種: マウス | 入手先など: 日本クレア(株) | 系統名: BALB/cAJcl

遺伝子組換え動物: 有 | 微生物学的保証: 有

匹数: 5 × 群数: 2 × 回数: 6 = 合計: 60

算出根拠: 1群あたり5匹、投与群とコントロール群で2群、3年間で6回行う。成果によっては試験回数を減らす。

---

動物種: マウス | 入手先: 日本クレア(株) | 系統名: C57BL/6Jcl

遺伝子組換え動物: 有 | 微生物学的保証: 有

匹数: 5 × 群数: 2 × 回数: 6 = 合計: 60

算出根拠: 1群あたり5匹、投与群とコントロール群で2群、3年間で6回行う。成果によっては試験回数を減らす。

<データ補完例C>

使用匹数と算出根拠			初年度使用数(匹数/群×群数×試験回数)	2年度使用数(匹数/群×群数×試験回数)	3年度使用数(匹数/群×群数×試験回数)
実験番号	動物種	系統名	初年度算出根拠	2年度算出根拠	3年度算出根拠
1, 2	マウス	ICR	3×1×1=3 実験1の予備実験として3匹	5×2×2=20 1群あたり5匹、投与群とコントロールで2群、2回行う。 実験1を行う	5×2×2=20 1群あたり5匹、投与群とコントロールで2群、2回行う。 実験2を行う。

実験番号をまとめて計上していたものは、実験ごとに分けてください。

実験1

動物種: マウス | 入手先など: 日本クレア(株) | 系統名: JclICR

遺伝子組換え動物: 有 | 微生物学的保証: 有

匹数: 23 × 群数: 1 × 回数: 1 = 合計: 23

算出根拠: 予備実験として3匹  
本実験として5×2(投与群とコントロール群)×2=20匹  
計23匹

---

実験2

動物種: マウス | 入手先など: 日本クレア(株) | 系統名: JclICR

遺伝子組換え動物: 有 | 微生物学的保証: 有

匹数: 5 × 群数: 2 × 回数: 2 = 合計: 20

算出根拠: 投与群とコントロールで2群、これを2回行う。

<麻酔薬・鎮痛剤の記載について>

麻酔薬・鎮痛剤・抗生剤等を使用する場合には、投与量、経路を記載してください。

投与量の欄にて、以下が分かるよう記載してください。

- ・吸入麻酔: 気化器使用の場合→導入何%、維持何%  
それ以外(チューブ等)で容量を明確に記載できない場合→「適量+目的(短時間の鎮静、注射麻酔補助等)」等
- ・注射麻酔: 動物の体重当たりの麻酔薬成分の量(mg/kg等)、東北大学規程記載の(三種混合麻酔等)の標準液を使用する場合は「ml/g」も可。
- ・複数動物種を使う場合には、それぞれについて別記

動物の苦痛軽減・排除の方法  
Method for minimizing/eliminating pain and distress to laboratory animals

1.短時間の保定・拘束及び注射など、軽微な苦痛の範囲であるため特に処置を講ずる必要はない

2.科学上の目的を損なわない苦痛軽減方法は存在せず処置できない

3.麻酔薬・鎮痛薬・抗生剤等を使用する

4.術後管理

5.苦痛・ストレス・QOLを伴う場合、下記の人道的エンドポイントを設定する

行追加

行追加すると欄が開きます。

薬剤名	投与量	投与経路
選択...		選択...

4.術後管理

5.苦痛・ストレス・QOLを伴う場合、下記の人道的エンドポイントを設定する

<人道的エンドポイントについて>

人道的EPはデータ移行されていません。「動物の苦痛軽減・排除の方法」の欄の5にチェックを入れて前回承認時の内容を入力してください。

動物の苦痛軽減・排除の方法  
Method for minimizing/eliminating pain and distress to laboratory animals

1.短時間の保定・拘束及び注射など、軽微な苦痛の範囲であるため特に処置を講ずる必要はない

2.科学上の目的を損なわない苦痛軽減方法は存在せず処置できない

3.麻酔薬・鎮痛薬・抗生剤等を使用する

4.術後管理

5.苦痛・ストレス・QOLを伴う場合、下記の人道的エンドポイントを設定する

チェックを入ると欄が開きます。

実験終了後の処置  
Methods of how to treat laboratory animals after the completion of experiments

安楽死処置  通常の飼育管理に戻す  他の実験に供試する(十分な回復期間を設定します)

その他

実験方法の複製・削除  
Replication or deletion of this

上記の内容を複製して追加

この実験方法を削除

## ★補足: データ補完時・更新時の匹数の考え方(実験計画書と教育研修計画書での違い)

計画書に記載の実験実施予定期間を通しての使用匹数を計上いただきます。  
年度毎の匹数ではありませんので、ご注意ください。

### <動物実験計画書>

A: 期間のみ延長、または、B: 使用数を追加して期間延長

旧システムで承認済みの計画書

承認番号	2019医動-001		
期間	2019年4月～2022年3月		
年度	初年度	2年度	3年度
使用匹数	10匹	10匹	10匹
	5 × 2 × 1 = 10を3年度分		

A: 期間延長のみ  
(実験未着手・進捗の遅れなどのケース)

承認番号	2019医動-001-01	← 枝番がカウントアップする
期間	2019年4月～2024年3月	← 2年まで延長が可能
使用匹数	30匹	← 旧システムで前回承認時の匹数を計上
	5 × 2 × 3 = 30を5年かけて実施	

B: 期間延長+匹数追加  
(再現性確認のため10匹追加などのケース)

承認番号	2019医動-001-01	← 枝番がカウントアップする
期間	2019年4月～2024年3月	← 2年まで延長が可能
使用匹数	40匹	← 追加が必要な数を足す
	5 × 2 × 4 = 40を5年かけて実施	

### <教育研修計画書>

C: 延長する期間分の使用数を追加、または、D: 新規申請

※授業として毎年度開催される教育研修計画書は、動物実験計画書と異なり、コンスタントに毎年動物を使用すると考えられる。

旧システムで承認済みの計画書

承認番号	2019医教-001		
期間	2019年4月～2022年3月		
年度	初年度	2年度	3年度
使用匹数	10匹	10匹	10匹
	5 × 2 × 1 = 10を毎年実施		

C: 期間延長+匹数追加  
(期間延長する年度分の使用匹数追加が必要)

承認番号	2019医教-001-01	← 枝番がカウントアップする
期間	2019年4月～2024年3月	← 2年まで延長が可能
使用匹数	50匹	← 延長する年度分の使用匹数を足す
	5 × 2 × 1 = 10を毎年実施(5回)	

D: 期間延長ではなく翌年度開始の新規として申請してもよい  
(既存の計画書を複製して作成が可能)

承認番号	2022医教-001	← 新しい番号
期間	2022年4月～2025年3月	← 新規は最長3年度まで申請が可能
使用匹数	30匹	← 期間中に必要な数を計上
	5 × 2 × 1 = 10を毎年実施(3回)	

#### 4) 新規申請する場合

申請書・報告書検索 🔍 実験責任者（設置責任者） C 👤 👤

[申請書]

① 実験責任者のメニューから計画書を選択して一覧画面を表示させます。

計画書作成

② 計画書作成をクリックし、入力画面を表示させます。

作成中	申請中	差戻し・再提出 ①	承認済み・回答書 ⑦		
計画書番号	申請区分	タイトル	開始日 - 終了日(予定)	申請	印刷
2019薬動-006	新規	①【テスト】動物実験1 1	2020-03-13 ~ 2021-03-31	更新 変更 年次 終了・中止 PDF	
2019薬動-007	新規	①【テスト】動物実験1 2	2020-03-13 ~ 2021-03-31	更新 変更 年次 終了・中止 PDF	
2019薬動-008	新規	①【テスト】動物実験1 3	2020-03-13 ~ 2021-03-31	更新 変更 年次 終了・中止 PDF	
2019薬動-009	新規	①【テスト】動物実験1 4	2020-03-13 ~ 2021-03-31	更新 変更 年次 終了・中止 PDF	
2019薬動-010	新規	①【テスト】動物実験1 5	2020-03-13 ~ 2022-03-31	回答書 PDF	

GA-lab Tohoku University 申請書・報告書検索 🔍 実験責任者（設置責任者） B 👤 👤

動物実験（教育研修）計画申請書  
Application for animal experiment protocol (education protocol)

受付番号 申請種類 ステータス  
新規 作成中

提出日 承認日

ディスカッション [全体] 🗨️  
ディスカッション 🗨️

③ 該当する項目をすべて入力してください。  
※詳細は動物・遺伝子実験支援センターHP  
<https://www.clag.med.tohoku.ac.jp/clar/web/>  
WEB申請マニュアル「入力項目の説明」を参照ください。

概要 Overview

動物実験（教育研修）計画の  
課題名  
Title of animal experiments and related activities

実験実施予定期間  
Scheduled period of animal experiments and related activities  
※3年度期間まで申請できます。承認期間満了時に期間更新ができますが、新規申請承認開始日から最長6年度末までとします。  
[その他] 2022/04/01 ~ 2025年3月31日 (最長承認日:2028年3月31日まで更新可)  
 実験の開始日を指定しないため、迅速審査を依頼する

④ 来年度以降に実験開始予定の場合には、プルダウンから「その他」を選択し、開始時期を指定してください。  
※実験開始を急がない場合、開始を4月以降に指定すると期間を約1年長く指定できる点がメリットです。動物実験計画書の終了予定時期は年度末となります。

計画の種類  
Type of application (animal experiment or education)

動物実験実施者（教育研修講師）  
Animal experiment researcher (instructor)

実験責任者（設置責任者） B  歯学研究科 教授 120-2 A115 削除  
 自由入力欄追加

動物実験（教育研修）責任者  
Principal investigator (instructor)

※実験責任者は実験内容の把握・管理ができ、計画書に関する問い合わせに対応できる実験実施者です。

氏名 実験責任者（設置責任者） B 職  
所属部局 分野等  
電話番号 120-2 E-mail info@media-tek.co.jp  
教育訓練受講番号 A115

⑤ 必要事項をすべて入力したら、提出ボタンをクリックしてください。

保存 PDF 作成依頼 提出

## 5) 既存の計画書を複写して新規申請する場合

① 実験責任者のメニューから計画書を選択して一覧画面を表示させます。

② 「承認済み・回答書」のタブから複写元の計画書のタイトルまたは計画書番号をクリックして書式を開きます。

承認済み・回答書

計画書番号	申請区分	タイトル	開始日 - 終了日(予定)	更新	変更	年次	終了・中止	印刷
2019薬動-006	新規	【テスト】動物実験 1 1	2020-03-13~2022-03-31	更新	変更	年次	終了・中止	PDF
2019薬動-007	新規	【テスト】動物実験 1 2	2020-03-13~2022-03-31	更新	変更	年次	終了・中止	PDF

③ 開いた計画書を最下部までスクロールし、左下の「複写」ボタンをクリックします。

複写

TOP 移動

PDF 差分

galab.bureau.tohoku.ac.jp/App/AuPlan/Input?id=41292

galab.bureau.tohoku.ac.jp の内容  
複写します。よろしいですか?

OK キャンセル

④ OKをクリックすると画面が切り替わります。

提出日 承認日  
2021-09-07

ディスカッション【全体】

ディスカッション

概要 Overview

動物実験（教育研修）計画の  
課題名  
【テスト】動物実験 1 1

Title of animal experiments and

動物実験（教育研修）計画申請書  
Application for animal experiment protocol (education protocol)

受付番号 申請種類 ステータス  
新規 作成中

画面が切り替わると、受付番号(承認番号)欄が空欄になり、申請種類が「新規」となり、

提出日 承認日

ディスカッション【全体】

ディスカッション

概要 Overview

動物実験（教育研修）計画の  
課題名  
【テスト】動物実験 1 1

Title of animal experiments and related activities

実験実施予定期間  
Scheduled period of animal experiments and related activities  
※3年度前まで申請できます。承認期間満了時に期間更新ができます。  
その他 2022/04/01 ~ 2024/03/31  
実験の開始に緊急事由を有するため、迅速審査を依頼する

計画の種類  
Type of application (animal experiment or education)  
● 動物実験（試験・研究） ○ 教育研修

動物実験実施者（教育研修講師）  
検索

グループ選択

保存 PDF 作成依頼 提出

複写 チェック 差分 削除

TOP 移動

⑤ 翌年度開始で申請する場合は、実施予定期間の始まりを翌年度4/1などを指定してください。プルダウンから「その他」を選択すると日付を指定できます。（教育研修計画書を複写で期間延長する場合など）  
特に指定がない場合は総長承認日のままで結構です。

動物実験（教育研修）計画の  
課題名  
【テスト】動物実験 1 1

Title of animal experiments and related activities

実験実施予定期間  
Scheduled period of animal experiments and related activities  
※3年度前まで申請できます。承認期間満了時に期間更新ができますが、新規申請承認開始日から最長総長承認日 2024年3月31日(最長承認日:2027年3月31日まで更新可)  
実験の開始に緊急事由を有するため、迅速審査を依頼する

計画の種類  
Type of application (animal experiment or education)  
● 動物実験（試験・研究） ○ 教育研修

動物実験実施者（教育研修講師）  
Animal experiment  
氏名 入力権限 所属局 職 電話番号 教育訓練受講番号

検索

グループ選択

保存 PDF 作成依頼 提出

複写 チェック 差分 削除

TOP 移動

⑥ 修正が必要な箇所があれば、修正のうえ、提出してください。